

Advanced Printer Driver 6 for DM-D

導入ガイド

ご使用の前に

本製品をご使用いただく前に知っておいていただきたい情報について説明しています。

APD6 for DM-D の概要

APD6 for DM-Dの概要について説明します。

インストール

APD6 for DM-Dのインストール、アンインストールおよびインストール後のメンテナンスについて説明します。

コピーインストール

コピーインストールについて説明します。

コマンド

コマンド操作による、アップグレード/アンインストールについて説明します。



ご使用前に

本章では、EPSON Advanced Printer Driver 6 for DM-D（以降 APD6 for DM-D）をご使用いただく前に知っておいていただきたい情報について説明しています。

APD6 for DM-D のパッケージ

APD6 for DM-D は、以下のパッケージで構成されています。



- APD6 for DM-D インストーラーパッケージ
カスタマーディスプレイの機種ごとに用意されるパッケージです。APD6 for DM-D をインストールすると、アプリケーションからプリンターに印刷するのと同じ方法で表示することができます。以下のマニュアルを収録しています。
 - 導入ガイド（本書）
APD6 for DM-D のインストール、TM プリンター経由でカスタマーディスプレイを接続するときの TM プリンターの登録、プリンタードライバーを自動的にインストールする方法などを説明しています。
 - 設定ガイド
APD6 for DM-D の使用方法と機能について説明しています。
 - カスタマーディスプレイ仕様
カスタマーディスプレイ機種ごとのドライバーの仕様を説明しています。
- サンプルプログラムパッケージ
カスタマーディスプレイの制御・表示するアプリケーションを開発するための、サンプルプログラムとソースコードを収録しています。マニュアルはありませんが、プログラムを説明した HTML ファイルを収録しています。

最新版のダウンロード

本製品の最新版は、下記の URL からダウンロードできます。

www.epson.jp/support/

マークの意味

 重要	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。
 参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

マニュアル記載の前提

- 本書の画面は Windows 10 の表示画面を使用しています。
- 画面の設定項目は、カスタマーディスプレイの機種や設定状況によって異なります。

もくじ

ご使用の前に 2

- APD6 for DM-D のパッケージ 2
 - 最新版のダウンロード 2
- マークの意味 3
- マニュアル記載の前提 3
- もくじ 4

APD6 for DM-D の概要 5

- APD6 for DM-D の特長 5
- 動作環境 6
 - OS 6
 - カスタマーディスプレイ 6
- OS による違い 7
- 制限事項 8

インストール 9

- 接続方法 9
- インストール 9
- アンインストール 13

コピーインストール 14

- コピーインストールとは 14
- パッケージの作成 15
- コピーインストール 16
 - ログファイル 17

コマンド 18

- アップグレード 18
- アンインストール 19
- コマンドオプション 20

付録 21

- Acknowledgements 21
- ご注意 22
- 商標 22

APD6 for DM-D の概要

APD6 for DM-D の特長

APD6 for DM-D は、エプソンのカスタマーディスプレイ表示用の Windows ドライバーです。以下の特長があります。

- アプリケーションから、プリンターに印刷するのと同じ方法で表示できます。
- カスタマーディスプレイを TM プリンターに接続して、TM プリンター用の APD と組み合わせることで、プリンターと同じ印刷ポートから表示することができます。
- 他のコンピューターに APD6 for DM-D をインストールして設定する、コピーインストールパッケージを作成できます。
- ユーザーの環境構築用バッチファイルからコマンドを利用して、APD6 for DM-D のインストールやアンインストールができます。

動作環境

OS

- Microsoft Windows 10 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows 8.1 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows 8 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows 7 SP1 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Server 2019
- Microsoft Windows Server 2016
- Microsoft Windows Server 2012 R2
- Microsoft Windows Server 2012
- Microsoft Windows Server 2008 R2 SP1
- Microsoft Windows Embedded 8.1 Industry Pro (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Embedded Standard 7 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Embedded POSReady 7 (32 bit/64 bit)



参考

ユニバーサル Windows プラットフォームのアプリケーションはサポートしていません。

カスタマーディスプレイ

本ドライバーパッケージに収録されている「カスタマーディスプレイ仕様」マニュアルの対象機種

OS による違い

本書では OS の操作手順を Windows 10 を使って説明しています。Windows 10 以外の操作手順は以下を参照してください。

項目	説明
アンインストール	Windows 10 [スタート]-[設定]-[アプリ](または[システム])- [アプリと機能] Windows 8.1/ Windows 8 [デスクトップ]- サイドバー [設定]- [コントロールパネル]- [プログラムのアンインストール] Windows 7 [スタート]-[コントロールパネル]- [プログラムのアンインストール]
プリンターとスキャナー	Windows 10 [スタート]- [コントロールパネル]- [ハードウェアとサウンド]- [デバイスとプリンターの表示] または [スタート]-[設定]- [デバイス]- [プリンターとスキャナー] Windows 8.1/ Windows 8 [デスクトップ]- [設定] - [コントロールパネル]- [ハードウェアとサウンド] (またはハードウェア)- [デバイスとプリンターの表示] Windows 7 [スタート]- [コントロールパネル]- [ハードウェアとサウンド]- [デバイスとプリンターの表示]

制限事項

- APD4.55 以前がインストールされているコンピューターに、APD6 for DM-D はインストールできません。APD4.56 以降にアップデートしてから APD6 for DM-D をインストールしてください。APD6 for DM-D のインストール後に APD4.53 以前をインストールした場合、印刷できなくなります。
- USB 接続で同時に使用できる TM プリンターおよびカスタマーディスプレイの最大接続台数は 8 台です。
- カスタマーディスプレイを制御する機能を搭載した TM プリンターのみ、カスタマーディスプレイに表示できます。TM プリンターについては、お使いのカスタマーディスプレイの詳細取扱説明書を参照してください。
- APD6 for DM-D と OPOS ドライバーを同じ環境で使用する場合、OPOS 2.68 以降の OPOS ドライバーを使用してください。

インストール

本章では、カスタマーディスプレイと TM プリンターの接続方法と、それに応じた APD6 for DM-D のインストール / アンインストールについて説明します。カスタマーディスプレイは、単独でコンピューターに接続して使用することができますが、TM プリンターと組み合わせて、同一のポートで使用することもできます。



重要

- 管理者 (Administrator) 権限でインストールしてください。
- 使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。

接続方法

カスタマーディスプレイの接続には以下の方法があります。

- コンピューターとの接続
カスタマーディスプレイを直接コンピューターに接続する方法です。TM プリンターとは別のポートになります。
- TM プリンターとの接続
TM プリンターを経由してカスタマーディスプレイをコンピューターに接続する方法です。TM プリンター用の APD をインストールしてから、APD6 for DM-D をインストールしてください。

インストール

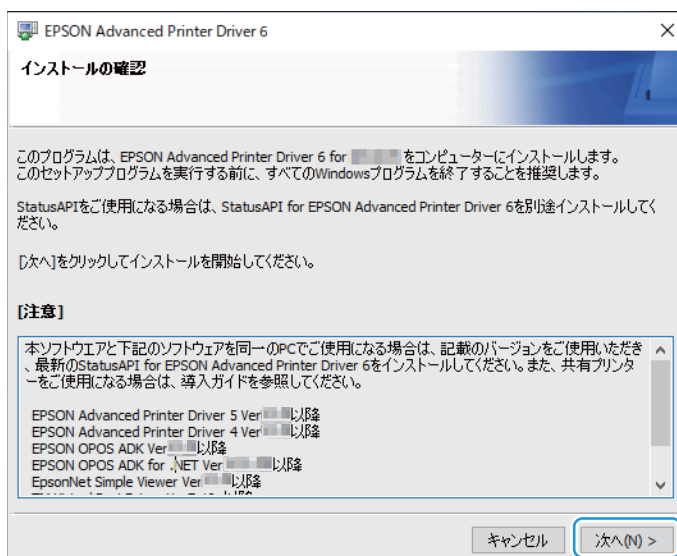
以下の手順で、インストールしてください。



参考

カスタマーディスプレイを接続しない状態で、インストールすることを推奨します。

- 1 APD6 for DM-D インストーラー (APD_6xx_xxx.exe) をダブルクリックしてインストールを開始します。
- 2 「インストールの確認」画面が表示されます。[注意]を確認します。コンピューターの環境を確認し、[次へ]をクリックします。



3 画面に従ってインストールします。

4 「EPSON TM Printer の設定」画面が表示されます。
[2. プリンター] でカスタマーディスプレイの名前を確認します。必要に応じて設定してください。



項目	説明
モデル	インストールするドライバーの機種名が表示されます。 設定する必要はありません。
名前	ドライバー名が設定されています。必要に応じて編集できます。 これがプリンターキューの名前になります。

- 5 [3. 通信設定] の [ポート種類] から、カスタマーディスプレイのポートを選択します。コンピューターに接続する場合は [USB] を選択します。TM プリンターに接続する場合は [ポート共有] を選択し、接続先を選択します。

ポート種類	説明
項目	
USB	USB ポートを選択します。 コンピューターに接続する場合に選択します。
ポート	[自動選択] が表示されます。
ポート共有	TM プリンターに接続する場合に選択します。
接続先	印刷キューを選択します。

- 6 [4. 適用] から以下を設定し、[設定を保存] をクリックします。

項目	説明
通常使うプリンターに設定	アプリケーションの[通常使うプリンター]に設定するときにチェックします。

7 [1. プリンターの選択] に、設定したカスタマーディスプレイが表示されます。



8 [5. 完了] の [閉じる] をクリックします。



参考



カスタマーディスプレイが接続されていると、「テスト印刷」により、動作確認できます。

APD6 for DM-D をインストールすると、Windows に印刷キューが生成されます。印刷キューを確認するには [スタート] - [設定] - [デバイス] - [プリンターとスキャナー] をクリックし、「プリンターとスキャナー」画面で確認できます。
他の OS での見方は、[7 ページ「OS による違い」](#) を参照してください。

9 カスタマーディスプレイを接続して電源を入れます。

アンインストール

APD6 for DM-D をアンインストールします。

 重要	[スタート] - [設定] - [デバイス] - [プリンターとスキャナー] からプリンターキューを削除しないでください。画面からアイコン (プリンタードライバー) が消えても、APD6 for DM-D はアンインストールされません。
 参考	コマンドプロンプトから APD6 for DM-D をアンインストールすることができます。詳細は、 19 ページ「アンインストール」 をご覧ください。

APD6 for DM-D のアンインストールは以下の手順で行います。

- 1** 使用中のアプリケーションをすべて終了させます。
- 2** [スタート] - [設定] - [アプリ] - [EPSON Advanced Printer Driver 6 for DM-xxx] を選択し、[アンインストール] をクリックします。
OS による違いは [7 ページ「OS による違い」](#) を参照してください。
- 3** 画面の指示に従ってアンインストールします。

コピーインストール

本章では、コピーインストールの方法について説明しています。

コピーインストールとは

コピーインストールとは、設定済み APD6 for DM-D のインストールパッケージを作成して、他のコンピュータで実行することで APD6 for DM-D のインストールと設定を自動的に行うことです。ユーザーのバッチファイルからコマンドを実行して、APD6 for DM-D の自動インストールができます。



参考

OS の bit が異なるとコピーインストールできません。
例：64bit OS のコンピュータ にコピーインストールする場合は、64bit OS のコンピュータでコピーインストールパッケージを作成してください。

パッケージの作成

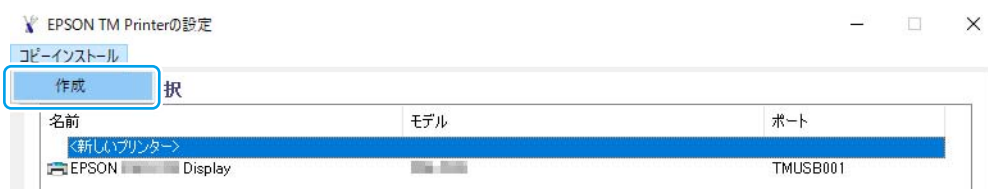
コピーインストール用のパッケージファイルは、以下の手順で作成します。



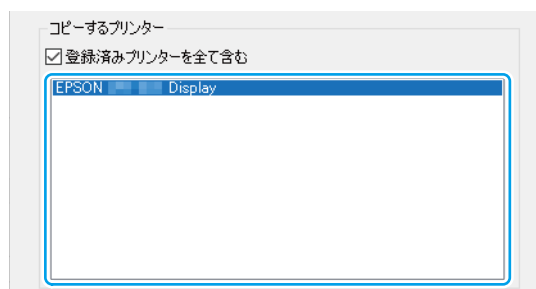
重要

コピーインストールされたコンピューターでは、コピーインストール用のパッケージファイルを作成できません。

- 1 APD6 for DM-D を設定します。
APD6 for DM-D の設定については「設定ガイド」を参照してください。
- 2 [スタート] - [EPSON Advanced Printer Driver 6] - [EPSON APD6 - TM Printer の設定] を選択します。
- 3 「EPSON TM Printer の設定」画面が表示されます。
[コピーインストール] - [作成] を選択します。



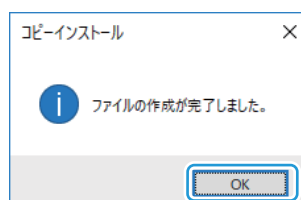
- 4 「コピーインストールパッケージの作成」画面が表示されます。
[コピーするプリンター]の一覧からコピーするカスタマーディスプレイを選択します。



参考

初期状態では、[登録済みプリンターを全て含む]にチェックが付いています。登録済みのカスタマーディスプレイをすべて含めてコピーする場合、チェックを付けてください。特定のカスタマーディスプレイのみコピーする場合、チェックを外し、カスタマーディスプレイを選択してください。


- 5 [参照] をクリックし、パッケージファイルの作成先を指定し、[作成] をクリックします。
- 6 確認画面が表示されます。[OK] をクリックします。
パッケージファイルが作成されます。
- 7 作成が完了すると以下の画面が表示されます。[OK] をクリックします。
手順 5 で指定した場所に作成されています。



コピーインストール

コピー先のコンピューターでコピーインストールすることで、APD6 for DM-D のインストールと設定を自動的に行うことができます。

コピーインストールは、以下の手順で実行します。

 重要	<ul style="list-style-type: none">• 管理者 (Administrator) 権限で実行してください。• OS の bit が異なるとコピーインストールできません。 例：64bit OS のコンピューター にコピーインストールする場合は、64bit OS のコンピューターでコピーインストールパッケージを作成してください。
---	---


1 コピー先コンピューターにパッケージファイルをコピーします。

2 Windows のコマンドプロンプトを起動します。

3 以下のコマンドを入力して、コピーインストールを実行します。

>[パッケージファイル名 (フルパスで記述)]

例：C:¥MyInstaller¥Apd6CopyInstaller.exe

 参考	パッケージファイル (exe ファイル) を実行する時は、同じフォルダーにパッケージファイル (exe ファイル) 以外のファイルが含まれていないことを確認してください。
---	---

4 APD6 for DM-D のコピーインストールが開始されます。

APD6 for DM-D のインストールと設定は自動的に行われます。

コピーインストールの結果は、ログファイルに保存されます。詳細は [17 ページ「ログファイル」](#) を参照してください。

ログファイル

コピーインストールの結果は、以下のファイルから確認できます。

ファイル名	出力先フォルダー
CopyInstallLog.txt	%PROGRAMDATA%\EPSON\EPSON Advanced Printer Driver 6\ CopyInstallLog

CopyInstallLog.txt の情報

CopyInstallLog.txt には、以下の情報が記録されています。

- コマンドを実行した年月日時
- パッケージファイル名
- 実行結果

"Install Result" の内容は以下のとおりです。

Install Result	内容
0	インストールが正常に終了しました。
1223	ユーザーがインストールをキャンセルしました。
1	<ul style="list-style-type: none"> • 正しくセットアップするためには、管理者権限が必要です。 • 現在のボリュームには、選択している機能をインストールするために十分なディスク空き領域がありません。現在のボリュームからファイルを削除してディスク領域を確保するか、ローカル ディスクにインストールする機能を削減してください。あるいは、別のドライブを選択してください。
3	指定されたコマンドオプションは使用できません。
4	すでに APD6 for DM-D がインストールされているため、インストールできませんでした。本パッケージからインストールする場合は、既存の APD6 for DM-D をアンインストールしてください。
5	インストールするバージョンよりも新しいバージョンがインストールされています。
6	指定したファイルと APD6 for DM-D インストーラーのパッケージが異なります。
7	<ul style="list-style-type: none"> • このファイルは 32 ビット OS のみ使用できます。 • このファイルは 64 ビット OS のみ使用できます。
-3	すでに APD6 for DM-D がインストールされているため、インストールできません。
1151	APD6 for DM-D が サポートされていない OS でコピーインストールされました。
-1	<ul style="list-style-type: none"> • コンピューター内のファイルが上書きできません。ファイルが使用中の可能性あります。すべてのアプリケーションを終了して、インストールを最初から行ってください。 • インストールに失敗しました。すべてのアプリケーションを終了して、インストールを最初から行ってください。

コマンド

本章では、APD6 for DM-D をアップグレード / アンインストールするコマンドについて説明します。Windows のコマンドプロンプト、またはユーザーのバッチファイルなどからコマンドを実行できます。

アップグレード

ここでは、Windows のコマンドプロンプトから APD6 for DM-D をアップグレードする方法を説明します。APD6 for DM-D のアップグレードは、以下の手順で実行します。



参考

- コピーインストールのパッケージファイルから、アップグレードすることはできません。
- APD6 for DM-D をアップグレードしても、今までの設定は自動的に引き継がれます。

- 1 コンピューターに新しい APD6 for DM-D のパッケージファイルをコピーします。
- 2 Windows のコマンドプロンプトを起動します。
- 3 以下のコマンドを入力して、アップグレードを実行します。
>[APD6 for DM-D のパッケージ (フルパスで記述)] /s /a
例: C:¥APD6¥APD_6xx_xxx.exe /s /a
- 4 APD6 for DM-D のアップグレードが開始されます。

APD6 for DM-D のアップグレード後にコンピューターを再起動するなどの機能については、[20 ページ「コマンドオプション」](#) を参照してください。

実行結果をログファイルで確認できます。詳細は [17 ページ「ログファイル」](#) を参照してください。

アンインストール

ここでは、Windows のコマンドプロンプトから APD6 for DM-D をアンインストールする方法を説明します。APD6 for DM-D をアンインストールするには、APD6 for DM-D のパッケージファイルが必要です。APD6 for DM-D のアンインストールは、以下の手順で実行します。

- 1** コンピューターに APD6 for DM-D のパッケージファイルをコピーします。
インストールされている APD6 for DM-D のパッケージファイルを用意してください。
- 2** Windows のコマンドプロンプトを起動します。
- 3** 以下のコマンドを入力して、アンインストールを実行します。
>[APD6 for DM-D インストーラー（フルパスで記述）] /s /uninstall
例： C:¥APD6¥APD_6xx_xxx.exe /s /uninstall
- 4** APD6 for DM-D のアンインストールが開始されます。

APD6 for DM-D のアンインストール後にコンピューターを再起動するなどの機能については、[20 ページ「コマンドオプション」](#)を参照してください。

実行結果をログファイルで確認できます。詳細は [17 ページ「ログファイル」](#)を参照してください。

コマンドオプション

コマンドオプションは、以下のとおりです。

オプション	説明
(指定なし)	コピーインストールを実行します。
/s /a	APD6 for DM-D をアップグレードします。
/s /uninstall	APD6 for DM-D をアンインストールします。
/d	コピーインストール / アップグレード / アンインストール結果をメッセージダイアログで表示します。
/r(Y/N)	コピーインストール / アップグレード / アンインストール完了後の OS の再起動を設定します。 <ul style="list-style-type: none">• 再起動する場合： /rY• 再起動しない場合： /rN (何も指定しない場合、再起動要求があれば強制的に再起動します。)

付録

Acknowledgements

Info-ZIP

"Advanced Printer Driver" incorporate compression code from the Info-ZIP group.

This is version 2009-Jan-02 of the Info-ZIP license. The definitive version of this document should be available at <ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html> indefinitely and a copy at <http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html>.

Copyright (c) 1990-2009 Info-ZIP. All rights reserved.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

1. Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.
2. Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. Additional documentation is not needed for executables where a command line license option provides these and a note regarding this option is in the executable's startup banner. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.
3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.
4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

Windows Template Library

Microsoft 社の Windows Template Library を使用しています。

IJG JPEG Library

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

商標

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Microsoft[®]、Windows[®] は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Bluetooth[®] のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、セイコーエプソン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

© Seiko Epson Corporation 2020.